

警察情報処理員の概要

令和8年

福島県警察本部
警務部情報管理課

警察情報処理員とは



警察組織では独自に情報通信ネットワーク及び各種システムの構築及び運用を行っており、次の業務を警察情報処理員が担っています。

- 警察組織のネットワーク構築・運用・障害対応
- 自主開発によるシステム構築・運用・障害対応
- 電子機器全般の導入調整・障害対応



身分は警察行政職員の技術系職員として採用。
勤務先は福島県警察本部で、県内の警察署及び駐在所等に出向いて作業をすることもあります。



求められるスキルは

採用基準として、IPA(独立行政法人情報処理推進機構)が実施する基本情報技術者試験と同等の能力を有することとしています(試験合格を必須とするものではありません)。

採用後に警察組織の全国規模の研修を受講し、基礎的能力の習得を図ります。また、各種機器の操作方法や各種プログラミングに関することは、民間企業の個別研修講座を受講し、知識の習得を図ります。

このようにデジタル技術の一般的な知識は必要としますが、専門的なプログラミング経験等がなくとも、採用後に研修を通じて情報処理技術を習得することが可能です。

採用に係る資格等の目安

IPA基本情報技術者相当

部内研修

基本研修 (東北管区警察学校)
応用研修 (警察大学校)

部外研修

プログラム言語研修 (C#、
JAVA)
データベース研修 (SQL)
ネットワーク研修

先輩警察情報処理員の紹介

- 先輩 Y ☺ 仙台電子専門学校 (現 デジタルアーツ仙台) 卒 平成4年採用 課長補佐
大型コンピュータの運用などに多くの実績を残す。交通規制課にも長年勤務し、
管制システムの構築運用に従事
- 先輩 K ☺ 清陵情報高校卒 平成9年採用 電算開発担当 主任主査 システム開発で
の東北管区局長、県警本部長から多くの受賞歴 県警のシステム全体を総括管
理する立場
- 先輩 I ☺ 会津大学卒 警察官として10年勤務後、技術職員として令和4年に採用
主査(係長相当) 電算開発担当として様々なシステム開発に従事

警察情報処理員の待遇と採用試験



- 初任給（基本給）（令和8年4月1日現在）

採用区分	給料月額
大学新卒者（行政職）	242,500円
高校新卒者（行政職）	210,600円

※ 上位の学歴や採用前に職歴を有する場合は、一定の基準により加算されます。

- 昇給
毎年1月1日に前年度の勤務成績に基づいて行われます。
- 諸手当
期末・勤勉手当（ボーナス）が年2回、その他扶養手当、通勤手当、住居手当、単身赴任手当、超過勤務（残業）手当等が、それぞれの要件に応じて支給されます。

手厚い福利厚生制度

共済組合という公務員専用の組織に加入し、医療保険（民間の健康保険）や年金制度をカバー。また、人間ドックの補助やスポーツ施設の利用助成など互助会制度も充実しています。

各種休暇等

- 年次有給休暇 当初20日間
（残日数は翌年に繰り越しされます）
年間を通し、月1回以上の休暇取得を促進中！
- 夏季休暇 休暇奨励期間（6月から10月）に5日間
さらに、休暇奨励期間に有給休暇を7日以上取得
合わせて12日以上休暇取得を奨励！
- 年末年始休暇 12月29日から翌年1月3日は休暇（曜日の組合せで最大9連休）
- その他 子育て、介護など各種休暇が充実しています。



警察情報処理員の先輩の声



実現したいこと・目標としていること

自身の構築したシステムやプログラムが警察組織全体の業務効率を高め、ひいてはそれが県民の安全・安心な生活を守ることに繋がると考えているため、今後も誠実・丁寧・迅速な業務遂行を心掛け、より良い福島県の実現に貢献したいと思います。

令和8年度の採用試験日程は、次のとおりです。詳細は、福島県警察ホームページをご覧ください。

受験申込
5/7~6/5

一次試験
基礎能力検査・
論文試験
7/11

二次試験
適性検査・
個別面接
9/4

合格発表
10/1（予定）

採用試験に合格すると令和9年4月1日の採用となります。

福島県警察では、情報管理課を中心に 警察業務のICT化を推進中です。



情報管理課の主な業務は

- ◇全ての警察施設（交番・駐在所を含む。）を警察専用のネットワーク回線で接続
- ◇警察職員が事務処理で使用するパソコンなどを整備
- ◇ファイルサーバ、グループウェア、警察庁と県警とを結ぶ警察共通基盤システムなど、警察職員が使用するシステムを整備・運用
- ◇情報セキュリティ対策の推進
- ◇警察活動を支援する様々なシステムを開発・運用



例えば

- 広報文情報発信システム
報道各社に送信する広報文を安全かつ効率的に一斉送信
- 電子会議システム（オープンソースをカスタマイズ）
警察組織内での会議、打合せ等をオンラインで実施
- eラーニングシステム（オープンソースをカスタマイズ）



県警で利用している様々なシステムや端末を運用するやりがいがある仕事です！先輩が丁寧に仕事を教えてくれます。



警察学校（採用時教養）

- ◎ 採用後、約1か月間入校し、同期生と一緒に学びます。警察行政職員（警察事務）として必要な知識・技能について、基礎から学ぶことができます。

科目	内容
一般教養	職務倫理、文書管理、情報管理、社会常識、応接マナー等
法学	憲法、地方自治法、民法等
実務教養	会計、給与厚生等
その他	警察礼式、各種行事 



※ 柔道・剣道・逮捕術等の授業はありません。



キャリアアップ

【研修制度】

採用時教養をはじめ、昇任時教養、各部門ごとの専門教養等多様な制度を準備し、一人ひとりのスキルアップを組織的にバックアップしています。

【昇任制度】



コンピュータが好きで「自分の知識と技能を役立てたい!」、「県民の安全・安心につなげたい!」という意欲のある方に情報管理課での勤務は最適です!

県警ホームページ
警察情報処理員サイト



採用フリー
ダイヤル

0120-276-314

(平日の午前9時～午後5時)